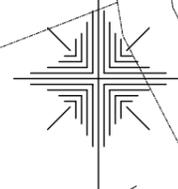


国史跡武蔵国府跡(国司館地区)保存整備の計画概要

史跡の特色	発掘調査等でわかったこと	整備の目標	整備内容	課題
・古代国司館関連の遺構・遺物	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡指定地内の発掘調査は完了、指定地周辺の調査は継続 ・武蔵国府関連遺跡(奈良時代)の調査研究 ・奈良時代の国府、そこに暮らした人々の生活(衣食住)、文化の研究 ・国府を構成する施設(国庁、国衙、国司館、その他)の配置状況の研究 ・国府全体の地区構造の研究 ・国府成立の背景(国造)の研究 ・国府と大國魂神社、郡家、国分寺、東山道との関係の研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・遺構、遺物の保存 ・遺構、遺物の公開活用 学校教育、生涯学習との連携 観光施策との連携 歴史まつり等、イベントの実施 ・市民ガイドボランティアの育成 ・体験学習イベントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・盛土による遺構の保護 ・遺構の表示 平面表示(柱の平面位置の表示) 立体表示(柱を立てて表示) 模型の設置 建物の復元 バーチャル技術の活用 夜間のライトアップ ・来訪者へのガイダンス ガイダンス施設の建設 体験学習施設の建設 出土遺物の公開 解説板の設置、パンフレット刊行 	<ul style="list-style-type: none"> ・遺構を復元した場合、定期的なメンテナンス ・街灯、照明等の管理 ・ガイダンス施設の管理運営 指定管理者、NPO、保存会等 ・展示のメンテナンス、更新
・史跡指定地の空間的広がり		<ul style="list-style-type: none"> ・史跡の広がりを感じることができる 広場的空間の確保と活用 鷹狩再現や各種市民イベントの開催 くらやみ祭での活用 市民の日常的な憩いの空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間の確保 史跡指定地境界の柵、門の設置 (防犯・防災の意味も含む) 修景のための植栽 芝張り、舗装 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の管理の問題 ・入場料を設定するかどうか ・植栽や芝の管理
・自然地形(府中崖線)		<ul style="list-style-type: none"> ・眺望の確保 市民の日常的な憩いの空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・南側マンション公開空地への 接続確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・南側マンション事業者との 連絡・調整
・家康御殿関連の遺構・遺物	<ul style="list-style-type: none"> ・家康御殿の全容は不明 	<ul style="list-style-type: none"> ・遺構、遺物の保存 ・遺構、遺物の公開活用 大國魂神社東照宮との連携 徳川家康のネームバリューを活かした 特産品の販売やイベントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・盛土による遺構の保護 ・遺構の表示 平面表示 井戸跡の復元公開 出土遺物の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示のメンテナンス、更新
・その他の時代の遺構・遺物 弥生～古墳 竪穴建物跡 中世 区画溝		<ul style="list-style-type: none"> ・遺構、遺物の保存と公開活用 教育、観光等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・盛土による遺構の保護 ・出土遺物の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示のメンテナンス、更新
・立地条件(JR府中本町駅前)		<ul style="list-style-type: none"> ・駅前の賑わいと魅力ある空間の創出 ・競馬開催時の協力体制 ・市内文化財を巡るネットワークの構築、 その拠点としての機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR東日本との連携 ・JRAとの連携 ・駅からのアプローチ エントランス空間の確保 ・来訪者向け便益施設の設置 ガイダンスに物販、カフェ等を併設 ・導線の整備 (大國魂神社～京王線府中駅) 	<ul style="list-style-type: none"> ・物販、カフェ等の管理運営



0 10 20 30m



ガイダンス施設

SB 8

S I 1

SB 5

SB 7

SX207